

2021年度生活支援スキルアップ研修会西部地区

(対人援助研修事業・応用研修 (鳥取県からの委託事業))

「住民」と協働で重層的支援・伴走支援に取り組む

「住民活動の歴史」と「住民のニーズ・住民活動の現状」を知る

この研修では、1980年代に始まった障がいのある人達が地域でくらすようになるための住民活動を紹介し、その成果と積み残しの課題を検証します。次に、日常生活に困り感や疎外感を抱えた人たちの話を聞き現状を把握します。その上で重層的支援や伴走支援にどう取り組むかを住民・支援専門職・福祉行政の3者で検討します。

「重層的支援体制」とは

厚生労働省は、住民課題の複雑化・複合化(8050問題・ダブルケア{育児と介護}・ごみ屋敷等社会的孤立)に対応するため、従来の分野別の縦割り支援から、高齢・障がい・子ども・世帯等の課題を一体的に支援する「重層的支援体制」への転換を提唱しています。

* 研修の詳細は裏面をご覧ください *

日時 2022年3月6日(日)9時15分～16時30分(受付開始9時)

場所 米子コンベンションセンター 3階第2会議室
(米子市末広町294 電話:0859-35-8111)

参加費 資料代1000円

申込方法 FAX、郵送、メールのいずれか(電話申し込み不可)

申込期限 2022年3月3日(木)

主催 鳥取県

※密を避けるため、研修受講者は先着36名までとします。

※コロナウイルス感染症の感染拡大の恐れがある場合、本研修会をオンラインに変更する可能性があります。

生活支援スキルアップ研修会参加申込書 FAX:0859-35-5648

連絡先	職名	氏名
住所		
所属		
電話		
FAX		

郵送先・問い合わせ先 〒683-0816 米子市西倉吉町83-3 地域でくらす会内

電話:0859-35-5647 FAX:0859-35-5648

地域で支える仕組み研究会 担当 井上徹 岡村

E-mail machikura@eagle.ocn.ne.jp

研 修 会 日 程

	内 容	担 当 者 等
9:15	主催者挨拶	午前中の総合司会 足立鮎美
9:20	住民と協働で重層的支援・伴走支援に取り組む 1 地域福祉の産声・米子版 1980年代・米子の地域志向の福祉住民活動の紹介 ①地域での自立生活への第1歩 *米子障害者行動する会の取組 ②保護者と専門職が協働して療育センター開設を実現 *障害を持つ子どもの福・教・医をすすめる会の活動 <u>当時の活動で良くなった点と積み残し課題を整理する</u>	①米子障害者行動する会の取組 話し手 大羽和弘(元行動する会会長) ②保護者と専門職が協働して療育センター開設を実現 話し手 柴田ひろ子(自閉症の子どもの親) 聞き手 竹田伸也(鳥取大学・臨床心理)
10:10	<休憩10分 (10時10分～10時20分)>	
10:20	2 米子の地域福祉や住民活動の現状 <u>①養育に欠ける子どもや不登校の子どもの現状</u> <u>②当事者・家族のニーズに合わない支援制度</u> *集団行動や人間関係が苦手な人に合う支援の仕組みが作られていない。 <u>③伴走支援・世帯支援・ライフステージ型支援</u> *伴走支援は世帯全体の支援が児童・成人 老年期に渡って必要だが・・・	話し手 山澤重美(子どもサポートシステム) 聞き手 大谷志帆(児童家庭支援センター 米子みその所長) 話し手 Iさん(ADHD 当事者・女性) 綾木真理子(介護家族の会・社会福祉士) 聞き手 川添北斗(ever・green 理事長) 話し手 公本美登里(発達障害家族ネット) 聞き手 藤井有紀(米子市福祉政策課)
11:20	3 報告者同士の意見交換会 テーマ「伴走支援・世帯支援・ライフ ステージ型支援を実現するには」	司会進行 廣江仁(養和会理事長・精神保健福祉士) 大羽・山澤・大谷・Iさん・綾木・川添・公本・藤井
12:20	<昼休憩60分 (12時20分～13時20分)>	
13:20	4 福祉行政・相談支援現場からの報告 ①米子市の総合相談支援構想について ②相談支援事業所の現状	午後の全体の司会・進行役 竹田伸也 米子市福祉政策課地域福祉推進室長 山崎伸之 住吉加茂地域包括支援センター 大濱伸也
14:00	5 グループワーク テーマ「住民活動と伴走支援がつながるには」 *「住民活動に関わる家族・当事者・住民」と「支援 専門職・福祉行政従事者」が半々ぐらいでのグ ループ編成で、意見交換をします。	*1グループの人数は4名以内とします。 *ファシリテーターとし「地域で支える仕組み研究 会会員」が入り、午前中の話し手・聞き手も加わ ります。
15:20	<休憩10分 (15時20分～15時30分)>	
15:30	6 グループワークの内容の意見発表	
16:00	7 質疑応答・意見交換	
16:30	終わりの挨拶	